



PRESS RELEASE 2017.05.18

## axes femme × 鯖江(SABAE)

### サングラス

2017年6月5日(月)

発売決定！

ブランド設立15年を記念して、世界3大めがね産地である鯖江とのコラボレーションが実現しました。鯖江市がある「福井県」は、axes femme 創業の地。現在もデリバリーセンターを福井に構え、ブランドの物流の核となっています。

そんな“地元”福井県の伝統産業の1つである SABAE 眼鏡の技術を駆使して、他にはないラグジュアリーなサングラスが誕生しました。

【こだわり Point①】1つ1つのパーツにこだわり、細部まで“axes femmeらしさ”を。

配色されたソフトフラワー



ソフトフラワーと言われるバラのモチーフ。日頃、当ブランドで人気の高いガーデンインナーの配色を考えているデザイナーが、フレームの色に合わせて、バラ1つ1つの配色の組み合わせを考えました。

日頃のガーデンインナー  
配色の様子



フレームの色もこんなに  
いっぱい！これらに合  
わせて配色を考えます





【こだわり Point②】職人さんの技を駆使した、こだわりの物づくり。

実際に axes femme のサングラスを製作して下さっている工場にもお邪魔しました。1つ1つの工程を、少人数の職人さんが様々な機械を使いながら手作業で実施。同じ機械を使っても、使う人のさじ加減で仕上がりが大きく変わってくるそうです。熟練の技と経験が物を言う作業の数々。作り手の想いが込められてつくられる“モノづくり”の工程は、axes femme の“モノづくり”とも繋がる点が多く、素敵なコラボレーションとなりました。



弊社社長もモノづくりの現場へ訪問

福井県鯖江市にある眼鏡のフレームづくりを40年されている老舗の工場にお邪魔してきました。



axes femme のサングラスフレームを発見！  
磨かれる前のくり抜かれた状態です。

研磨の工程は全部で三工程。第一研磨で最大48時間かけて粗削り、その後第二研磨、第三研磨を経て最後は職人さんの手でこのように磨かれます。バフ材と言われる布での研磨を行うことで、美しい艶がうまれます。





できあがったフレーム1つ1つに合わせて、蝶番という金具をつけていきます。微妙に異なる曲線を持つフレームに合わせていく過程は、まさに職人技！

すべて同じように見えて1つ1つ異なる axes femme のサングラス。作り手の想いとこだわり、技が合わさり製品となっています。



昨年のITOMOに引き続き、15周年を記念して実現した今回の地元産業とのコラボレーション。デザインから製作に至るまで、すべての工程で妥協のないモノづくりを実現し、ついに商品化となります。

#### 商品詳細①

FM639X01

¥17,900+tax

ワイン・パープル・クロ





商品詳細②

FM639X02

¥17,900+tax

シロ・ワイン・クロ



すべてオリジナルケース付↓



※デザインは一部変更になる可能性があります

《本件に関する掲載お問合せ先》

株式会社 アイジーエー

〒135-0061 東京都江東区豊洲5-5-13 豊洲アーバンポイント12F

プレス担当:長縄

TEL:0120-365-765

FAX:03-3532-5505

Mail:axesfemme-press@iga-group.com